

7 ひがしやま なごや東山の森づくり



桜咲く春、ニセアカシア、トウチクなどを除伐し、枝葉の片付けをする

なごや東山の森は、東山動物園を核とする東山公園と平和公園一帯の約410haの広大な森で、市民共有の貴重な財産です。しかし、かつては里山として利用されていた森も、近年の都市化の進展と共に樹林地は減少し、また残された樹林地も荒廃が進んでいました。

このような状況のなか市民グループの自主的な森の保全・育成活動が始まり、また名古屋市では平成15年に「なごや東山の森づくり基本構想」を市民との協働により策定し、現在、市民・企業・行政の協働組織である「なごや東山の森づくりの会」により森を守り育てていく様々な取り組みが行われています。

「なごや東山の森づくりの会」の森づくり活動により、荒廃が進んでいた樹林の手入れが徐々に進み、東山の森は都市に残された貴重な緑であると住民に認知されるようになり、人と人また人と自然が交流する場としての役割を担うようになっています。



子ども東山の森づくり隊、お兄さんスタッフ「虫も友達だよ」



貴重な天白溪と湿地も長年放置され土砂で埋まっており、土のう積みで回復作業をする



東山新池の池干しのため池調査風景、外来種除去とメダカ、カメ救出作戦中



大きな丸太を工夫して、力を合わせて運び出す



名古屋の棲息生物調査、森の診断をする

■所在地

愛知県名古屋市千種区・名東区・天白区 東山公園・平和公園

■活動内容

- 定例活動(1回/月)
- 各班に分かれての森づくり活動(1~2回/月)

■活動主体名

なごや東山の森づくりの会 <http://www.higashiyama-mori.sakura.ne.jp/>

■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

名古屋市緑政土木局緑地部緑化推進課 電話番号 052-972-2493

